

平成15年7月9日

入院患者様各位

秋田大学医学部附属病院  
病院長 加藤 哲夫

喫煙禁止について (お願い)

本院では、皆様もご承知のように平成15年7月1日から病院及び医学部内の全ての場所が禁煙となっております。

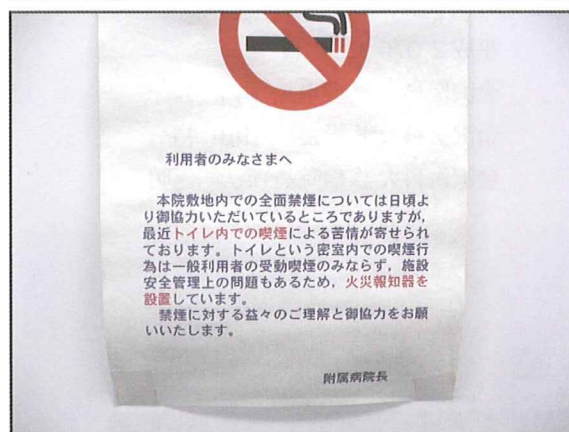
このような一連の措置は、病院本来の使命からして当然の措置と考えております。入院中の患者様には今回の措置を良い機会ととらえ、喫煙による健康被害を真剣に受け止めタバコと縁を切っていただきたいと切に希望いたします。

また、バス停といった多くの方々が利用する公共の場所での喫煙及びタバコの投げ捨て等は一切行わないように願います。

病衣のままでの外出及び無断外出は厳に謹んでいただきますように願います。



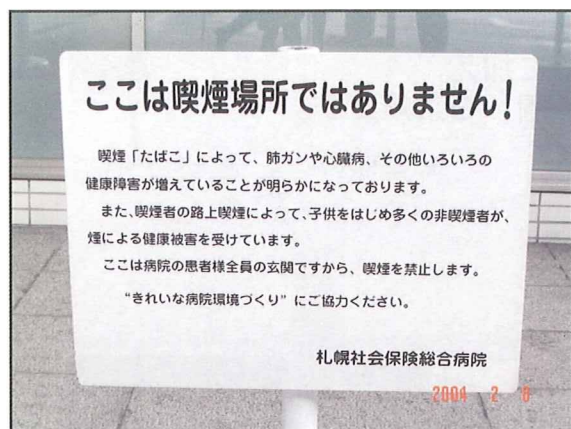
琉球大学病院  
(2007年10月より敷地内禁煙)



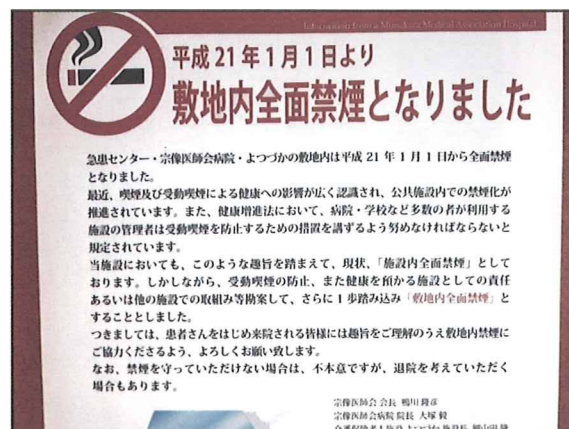
秋田大学病院  
(2003年7月より敷地内禁煙)



大分大学病院  
(2007年1月より敷地内禁煙)



参考：札幌社会保険総合病院



参考：宗像市医師会病院

# 新・金沢医科大学禁煙宣言

(出典: 金沢医大 HP より <http://www.kanazawa-med.ac.jp/~soumuka/kinen/kinen.htm>)

## 金沢医科大学は喫煙問題に正面から取り組んでいます

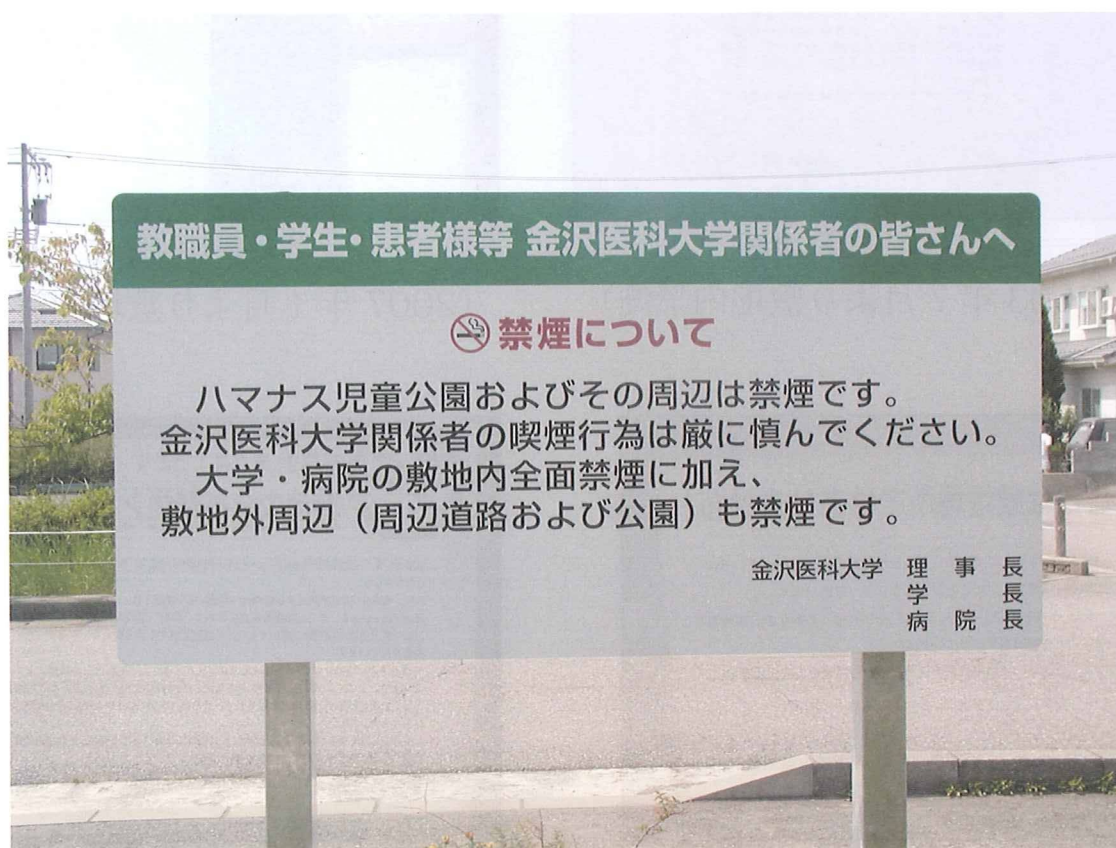
- 喫煙がひきおこす多くの病気の予防のため、タバコの害についての正しい知識をすべての人にお伝えします。
- 医療スタッフはすべての喫煙者に対して禁煙の必要性を説明し、禁煙のお手伝いをします。
- 受動喫煙による健康被害から非喫煙者や子どもを守ります。
- タバコの煙のない療養環境をつくり、病気からの一日でも早い回復を目指します。
- 喫煙問題に正面から取り組む医師・医療スタッフを育てます。
- 健康を守る医療従事者として全職員・全学生の禁煙を目指します。
- 大学・病院敷地内に加え、敷地外周辺（敷地に直接面する道路および近隣公園）も全面禁煙とします。

平成20年8月1日

金沢医科大学 理事長 山下 公一

金沢医科大学 学長 山田 裕一

金沢医科大学 病院長 飯塚 秀明



(出典: 金沢医大 HP より <http://www.kanazawa-med.ac.jp/~soumuka/kinen/kanban.html>)



# 啓発的な屋外ポスターの事例

香港のタバコの警告  
「吸煙(喫煙)は  
引致(原因)、  
肺癌」

焦油(タール)、尼古丁(ニコチン)  
20〜30年ほど喫煙すると  
肺癌が発生します。  
そうなる前に禁煙しましょう。  
お金ももったいないです。  
300円×365日×30年=328万円  
10月からは1箱400円に上がります。



香港のタバコの警告  
「吸煙(喫煙)は家人(家族)に  
禍(わざわい)を及ぼす」

気管支喘息、慢性閉塞性肺疾患  
(COPD)、妊婦、赤ちゃんを抱いた  
お母さんもこの場所を通ります。  
患者様から苦情もでています。  
タバコの煙に弱い人のために  
喫煙をご遠慮下さい。  
入院は禁煙する良いきっかけです。  
薬局で購入できるニコチンガム、  
ニコチンパッチで禁煙に挑戦するこ  
とをお勧めいたします。



台湾のタバコの警告  
「二手喫煙(受動喫煙)は家人(家族)に 健康障害を及ぼす」

気管支喘息、  
慢性閉塞性肺疾患(COPD)、  
妊婦さん、  
赤ちゃんを抱いたお母さんも  
この場所を通ります。  
喫煙をご遠慮下さい。

入院は禁煙の良いきっかけで  
す。  
薬局で購入できるニコチンガム、  
ニコチンパッチで禁煙に挑戦す  
ることをお勧めいたします。



産医大病院に限らず、市内のどの病院も敷地内禁煙です。



九州歯科大学 学長

産医大病院に限らず、全国多くの病院が敷地内禁煙です。



日本歯科大学新潟生命歯学部  
禁煙実行委員会

産医大はリサイクルにも真剣に取り組んでいます。  
空き缶やペットボトルに吸い殻を入れると  
リサイクル出来なくなりますのでやめて下さい。



喘息、妊婦、肺気腫の患者さんなど受動喫煙に弱い人たちも通ります。  
この場所での喫煙はご遠慮下さい。

このポスターを掲示したことで  
空き缶がほぼ0になりました。

大学名：

2009年9月25日

回答者の氏名：

資料4-5

回答者の所属：

回答者の連絡先(電子メールアドレス)：

回答内容についてお尋ねすることがあります。回答された方の名刺を同封していただいても結構です。

貴学部の喫煙状況について当てはまる選択肢を丸で囲んで下さい。

(昨年の調査結果は <http://www.tobacco-control.jp/> をご覧ください)

1-1) 貴医・歯学部(病院部分を除く)の喫煙対策の現在の方針についてお尋ねします。

選択肢1の方は設問1-2および4~5に回答願います。

選択肢2~5の方は裏面の設問2以降の全てにお答えください。

- |  |        |
|--|--------|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. すでに敷地内禁煙を実施している→( )年( )月より→設問1-2へ<br/>(敷地内に喫煙できる場所が全くない状態をいいます)</li><li>2. 敷地内禁煙を導入する期日が決定している→( )年( )月より</li><li>3. 日時は未定だが敷地内禁煙について具体的に検討中である</li><li>4. 敷地内の全面禁煙化について検討はおこなわれていない</li><li>5. 敷地内の全面禁煙化について検討をしたが喫煙場所を残すことにした</li></ol> | 裏面の設問へ |
|--|--------|

1-2) すでに敷地内禁煙を実施している学部にお尋ねします。 ←

貴学部で現在取り組まれている活動についてお答えください(複数回答可)。

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 正門や通用門などの境界部分にも灰皿や缶を一切おいていない</li><li><input type="checkbox"/> 大学周囲が路上喫煙禁止地区に指定されている</li><li><input type="checkbox"/> 敷地内での違反喫煙に対する定期的なパトロールを行っている</li><li><input type="checkbox"/> 教職員・学生は周辺道路で喫煙しないように指導している</li><li><input type="checkbox"/> 教職員は勤務時間中の喫煙を禁止している</li><li><input type="checkbox"/> (総合大学の場合)他の学部に対しても喫煙対策の推進を働きかけている</li><li><input type="checkbox"/> 喫煙対策委員会・禁煙推進委員会などの専門部会を設け継続的に取り組んでいる</li><li><input type="checkbox"/> 専門部会はないが、安全衛生委員会・環境委員会などで継続的に取り組んでいる</li><li><input type="checkbox"/> 教職員の喫煙率を下げるための活動を行っている</li></ul> |
|--|

(具体的には )

敷地内禁煙を導入してお困りの点があればお書きください

( )

⇒裏面にも設問があります(敷地内禁煙の大学の方は設問4~5に、それ以外の方は全設問にお答えください)



2-1) 貴医・歯学部の屋内(屋上やテラスを含みます)の喫煙場所についてお尋ねします。

- |                         |          |
|-------------------------|----------|
| 1. 屋内は全て禁煙である           | (複数回答可能) |
| 2. 屋上やテラスに喫煙場所がある       | → ( ) 箇所 |
| 3. 建物内に喫煙室がある           | → ( ) 箇所 |
| 4. 建物内に喫煙コーナーがある        | → ( ) 箇所 |
| 5. 教授室など一部の個室で喫煙が行われている |          |
| 6. その他 (                | )        |

2-2) 貴学部の屋外(敷地内)の喫煙場所についてお尋ねします。

- |                  |          |
|------------------|----------|
| 1. 屋外は全て禁煙である    | (複数回答可能) |
| 2. 屋外に独立した喫煙室がある | → ( ) 箇所 |
| 3. 屋外に喫煙コーナーがある  | → ( ) 箇所 |

3) 貴学部の屋外(敷地内)での歩きタバコは禁止されていますか。

- |                   |
|-------------------|
| 1. 歩きタバコは禁止されている  |
| 2. 歩きタバコについて規定はない |

設問4～5は全ての方に回答をおねがいします。

4) 岐阜大学全学部、秋田大学医学部、旭川医科大学、東京女子医科大学、日本歯科大学新潟生命歯学部など2009年3月の時点で34医学部、10歯学部で敷地内禁煙が実施されていますが、全国の医・歯学部の敷地内禁煙化についてどのようにお考えですか。

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1. 速やかに全ての医・歯学部を敷地内禁煙とするべきである   |
| 2. 将来は敷地内禁煙とするべきであるが、現在は時期尚早である |
| 3. 建物内を禁煙化する程度でよい               |

5) 貴大学では、医・歯学部の学生に対して喫煙防止教育を行っていますか。

- |  |
|--|
| 1. 行っている (a. 新入生のみ行っている b. 2～6年生にも継続して行っている) |
| 2. 行っていない                                    |

内容に関する質問は、下記の事務局にお問い合わせください。

事務局連絡先：〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1番1号 産業医科大学 産業生態科学研究所 健康開発科学研究室 教授 大和 浩
電子メール：yamato@med.uoeh-u.ac.jp
電話：093-691-7473 (ダイヤルイン)      ファクシミリ：093-602-6395

その他、ご意見がある場合は以下の余白に記入して下さい。

2009年10月16日までにご返送願います

大学病院名：

2009年9月25日

回答者の氏名：

資料 4 - 6

回答者の所属：

回答者の連絡先（電子メールアドレス）：

回答内容についてお尋ねすることがあります。回答された方の名刺を同封していただいても結構です。

貴大学病院の喫煙状況について当てはまる選択肢を丸で囲んでください。既に敷地内禁煙となっている場合でも、全問回答をお願いいたします。

(昨年調査結果は <http://www.tobacco-control.jp/> をご覧ください)

1) 貴大学病院の喫煙対策の現在の方針についてお尋ねします。

学部と敷地が接している場合、病院がもつぱら使用する範囲についてお答えください。

- |  |        |
|--|--------|
| <ol style="list-style-type: none"><li>1. すでに病院の敷地内禁煙を実施している → ( ) 年 ( ) 月より<br/>(敷地内禁煙とは、敷地内に喫煙できる場所が全くない状態をいいます)</li><li>2. 敷地内禁煙を導入する期日が決定している → ( ) 年 ( ) 月より</li><li>3. 日時は未定だが、敷地内禁煙について具体的に検討中である</li><li>4. 敷地内の全面禁煙化について検討はおこなわれていない</li><li>5. 敷地内の全面禁煙化について検討をしたが、喫煙場所を残すことにした</li></ol> | 裏面の設問へ |
|--|--------|

1-2) すでに敷地内禁煙を実施している病院にお尋ねします。 ←

貴院で現在取り組まれている活動についてお答えください(複数回答可)。

- |  |
|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 病院のホームページや病院案内に敷地内禁煙であることを明記している</li><li><input type="checkbox"/> 入院のしおりに病院は敷地内禁煙であることを明記している</li><li><input type="checkbox"/> 正門や通用門などの境界部分にも灰皿を一切おいていない</li><li><input type="checkbox"/> 病院周囲が路上喫煙禁止地区に指定されている</li><li><input type="checkbox"/> 敷地内での違反喫煙に対する定期的なパトロールを行っている</li><li><input type="checkbox"/> 患者が周辺道路で喫煙しないように指導を行っている</li><li><input type="checkbox"/> 職員が周辺道路で喫煙しないように指導を行っている</li><li><input type="checkbox"/> 職員の勤務時間中の喫煙を禁止している</li><li><input type="checkbox"/> 喫煙対策委員会・禁煙推進委員会などの専門部会を設け継続的に取り組んでいる</li><li><input type="checkbox"/> 専門部会はないが、病院運営委員会などで継続的に取り組んでいる</li><li><input type="checkbox"/> 職員の喫煙率を下げるための活動を行っている</li></ul> |
|--|

(具体的な内容：

敷地内禁煙を導入してお困りの点があればお書きください

[		]
---	--	---

⇒裏面にも設問があります



2) 病院職員の喫煙場所についてお尋ねします(複数回答可)。

- |                        |          |
|------------------------|----------|
| 1. 敷地内は全て禁煙である         |          |
| 2. 屋外・屋上・テラスに喫煙室がある    | → ( ) 箇所 |
| 3. 屋外・屋上・テラスに喫煙コーナーがある | → ( ) 箇所 |
| 4. 屋内に喫煙室がある           | → ( ) 箇所 |

3) 一般病棟の患者様(精神科病棟を除く)の喫煙場所についてお尋ねします(複数回答可)。

- |                        |          |
|------------------------|----------|
| 1. 敷地内は全て禁煙である         |          |
| 2. 屋外・屋上・テラスに喫煙室がある    | → ( ) 箇所 |
| 3. 屋外・屋上・テラスに喫煙コーナーがある | → ( ) 箇所 |
| 4. 屋内に喫煙室がある           | → ( ) 箇所 |

4) 精神科病棟に入院している患者様の喫煙場所についてお尋ねします(複数回答可)。

- |                      |
|----------------------|
| 1. 病棟内は禁煙である         |
| 2. 病棟内に喫煙室がある        |
| 3. 病棟内に喫煙コーナーがある     |
| 4. 病棟外の喫煙場所で喫煙が可能である |
| 5. 精神科病棟はない          |

5) 貴大学病院には禁煙外来がありますか。

- |            |                |
|------------|----------------|
| 1. 禁煙外来がある | → ( ) 科が担当している |
| 2. 禁煙外来はない |                |

6) 秋田大学病院、和歌山県立医大病院、愛媛大学病院のように 2009 年 3 月の時点で 60 医学部、17 歯学部の大学病院において、すでに敷地内禁煙が実施されていますが、全国の大学病院の敷地内禁煙化についてどのようにお考えですか。

- |                                 |
|---------------------------------|
| 1. 速やかに敷地内禁煙とするべきである            |
| 2. 将来は敷地内禁煙とするべきであるが、現在は時期尚早である |
| 3. 建物内を禁煙化する程度でよい               |

**2009 年 10 月 16 日までにご返送願います。**

内容に関する質問は、下記の事務局にお問い合わせください。

事務局連絡先：〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘 1 番 1 号 産業医科大学 産業生態科学研究所 健康開発科学研究室 教授 大和 浩 電子メール：yamato@med.uoeh-u.ac.jp 電話：093-691-7473 (ダイヤルイン)      ファクシミリ：093-602-6395
---

その他、ご意見がある場合は以下の余白に記入して下さい。



厚生労働科学研究費補助金 循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業 H20～H22

わが国の今後の喫煙対策と受動喫煙対策の方向性とその推進に関する研究

(H17～H19 受動喫煙対策にかかわる社会環境整備についての研究)

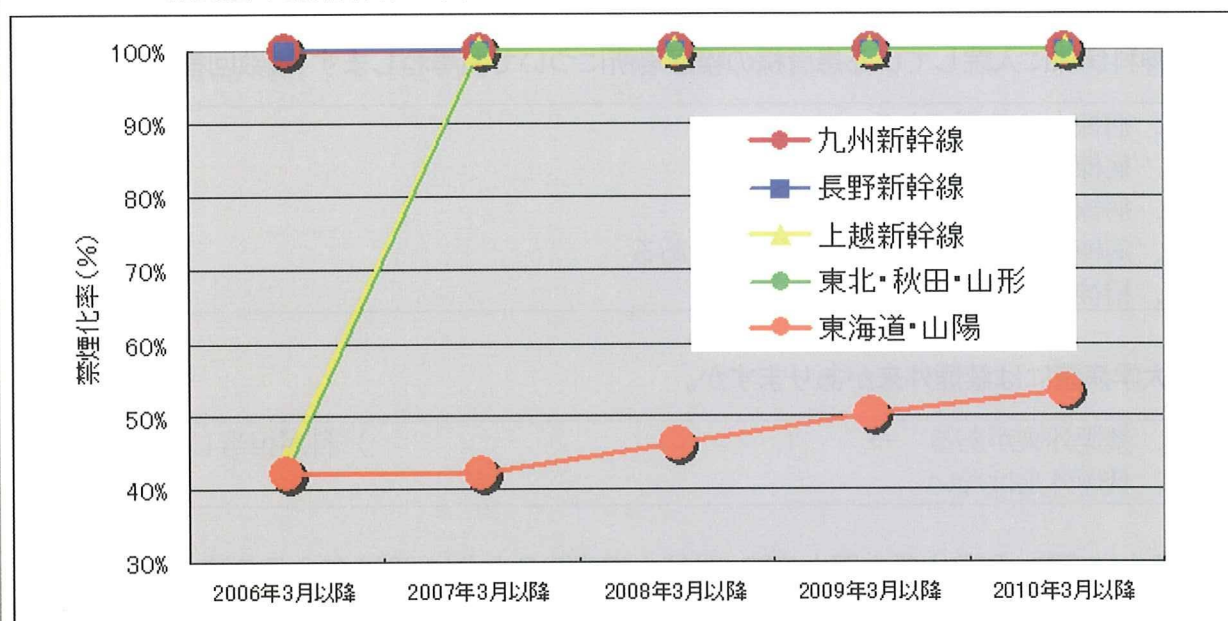
2010年3月06日修正 最新情報に更新作業中

資料5-1

## 新幹線禁煙化率(=受動喫煙のない車両/全車両)

路線別清浄度	←1位:九州、2位:長野、3位:上越、4位:東北、5位:東海道・山陽
編成別清浄車両一覧	←安全な車両と受動喫煙車両の一覧
列車内の受動喫煙報告書 (0607train-passive-smk.pdf) 568KB	←厚生労働省に提出した車内の粉じん濃度測定の結果がダウンロードできます。

東海道・山陽新幹線の禁煙化率が53.5%と低迷している以外は100%禁煙化！



新幹線各路線別の禁煙化率(受動喫煙のない清浄な空気の車両の割合)を示します。

2004年 3月:九州新幹線「つばめ」は開業から全車両禁煙

2005年12月:長野新幹線「あさま」が全車両禁煙化

2006年 3月:東海道・山陽新幹線で16両編成の4号車が全車両禁煙化

2007年 3月:上越、東北・秋田・山形新幹線が全車両禁煙化

喫煙車両が走るのは東海道・山陽新幹線のみとなった

2007年 7月:のぞみN700型が運行開始。全席禁煙とし、4力所に6個の喫煙室を設置。

**New!** 「煙が漏れない」という触れ込みであったが、煙の漏れを確認。

姑息な手段をとらず、潔く全面禁煙とすることが望まれる。

1) のぞみN700型、喫煙室からのタバコ煙の漏れ **New!**



# 新幹線の禁煙化率 路線別比較表

(=受動喫煙のない車両÷全車両)

2005年12月10日のダイヤ改正での変更点
2006年3月18日のダイヤ改正での変更点
2007年3月18日のダイヤ改正での変更点
2008年3月15日のダイヤ改正での変更点
2009年3月14日のダイヤ改正での変更点
2010年3月13日のダイヤ改正での変更点

作成：大和浩、本多融、安藤肇（産業医科大学健康開発科学研究室）

2010年1月更新：半沢一宣（交通権学会）  
 （JR各社ホームページのダイヤ改正プレスリリース資料、  
 および『JR時刻表』2010年2月号に基づき修正）

線区名	運行会社	列車名	車両形式	運行本数	編成車両総数	受動喫煙ゼロ車両	運行車両総数	受動喫煙ゼロ車両総数	禁煙化率
九州新幹線	JR九	つばめ	800系	70	6	6	420	420	100.0%
長野新幹線	JR東	あさま	E2系	57	8	8	456	456	100.0%
上越新幹線	JR東	MAXとき	E4系	4	16	16	64	64	100.0%
			E1系	18	8	8	144	144	100.0%
		とき	E1系	19	12	12	228	228	100.0%
			200系	16	10	10	160	160	100.0%
		MAXたにがわ	E4系	11	16	16	176	176	100.0%
			E1系	4	8	8	32	32	100.0%
			E1系	12	12	12	144	144	100.0%
たにがわ	200系	12	10	10	120	120	100.0%		
				96	路線合計		1068	1068	100.0%
東北新幹線	JR東	はやて	E2系	37	10	10	370	370	100.0%
		はやて5号	E2系+E3系	1	16	16	16	16	100.0%
		MAXやまびこ	E4系	3	16	16	48	48	100.0%
			E4系	32	8	8	256	256	100.0%
		やまびこ	E2系+E3系	15	16	16	240	240	100.0%
			E2系	32	10	10	320	320	100.0%
			200系	6	10	10	60	60	100.0%
		MAXなすの	E4系	1	16	16	16	16	100.0%
			E4系	2	8	8	16	16	100.0%
		なすの	E2系+E3系	17	16	16	272	272	100.0%
E2系	0		10	10	0	0	100.0%		
200系	9		10	10	90	90	100.0%		
E4系+400orE3系	4		15	15	60	60	100.0%		
秋田新幹線	JR東	こまち	E3系	32	6	6	192	192	100.0%
山形新幹線	JR東	つばさ	400系orE3系	33	7	7	231	231	100.0%
				224	路線合計		2187	2187	100.0%
東海道・山陽新幹線	JR海・西	主に「のぞみ」	N700系	134	16	12	2144	1608	75.0%
		主に「ひかり」「こだま」	700系	128	16	7	2048	896	43.8%
			300系	68	16	7	1088	476	43.8%
	JR西	ひかりレールスター・こだま	700系7000代	64	8	2	512	128	25.0%
		こだま	500系7000代	15	8	6	120	90	75.0%
		こだま	100系	26	6	2	156	52	33.3%
こだま	100系	31	4	2	124	62	50.0%		
				路線合計		6192	3312	53.5%	

## ～新幹線禁煙化の流れ～

- 2004年3月13日 開業時より九州新幹線つばめは全車両禁煙
- 2005年12月10日 長野新幹線あさまは全車両禁煙化
- 2006年3月18日 東海道・山陽新幹線のぞみ、ひかり、こだま16両編成の④号車が禁煙化された
- 2007年3月18日 東北・上越・秋田・山形新幹線が全車両禁煙化された
- 2007年7月1日 東海道・山陽新幹線でN700系のぞみ運行開始（全席禁煙・喫煙室あり）
- 2008年12月1日 山陽新幹線で0系運転終了（11/30限り）、代替として500系8両編成運転開始（全席禁煙・喫煙室あり）
- 2010年3月1日 東海道・山陽新幹線で500系のぞみ運転終了（2/28限り）

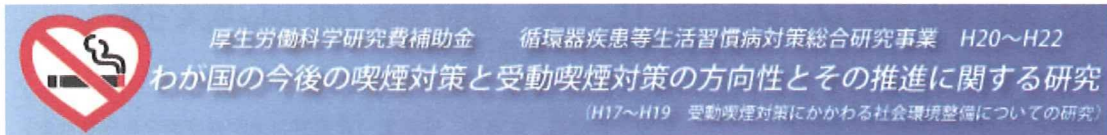
※運行本数は平日の定期列車を基準とした。（『JR時刻表』で斜字・◆マーク付きの臨時列車は数えない）

したがって、運転日欄に「土曜・休日運休」の注記がある列車はカウントしているが、「月～金曜運転」の注記がある列車はカウントしていない。

※東北新幹線と上越新幹線には一部の車両を締め切り回送扱いとしている（一部の車両にしか乗車できない）列車があるが、過年度の表との整合性を考慮し、便宜的に締め切り回送扱いを考慮しないものとした車両数で計算を行った。

※「はやて+こまち」「MAXやまびこ+つばさ」などの併結列車は別々に運行本数を数えた（合計2本として計上）。

※東北・山形新幹線用400系は、2009年度末までに運転終了が予定されているが、期日未定のため上表では削除していない。

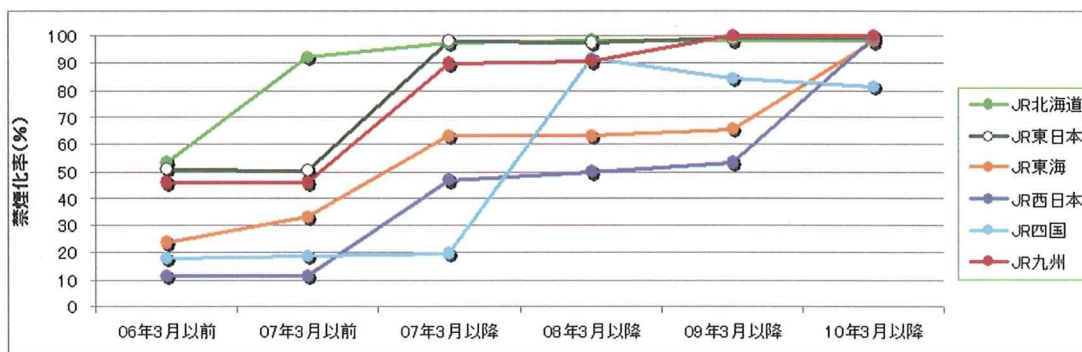


## 資料6-1 JR6社 在来線特急 禁煙化率 0710日本公衆衛生学会発表スライドダウンロード

当初の ラン キング	会社名	受動喫煙ゼロ割合						会社名	現在 の ラン キング
		06年3 月以前	06年3 月以降	07年3 月以降	08年3 月以降	09年3月 以降	10年3月 以降		
1位	JR北海道	56.9%	94.4%	98.2%	98.7%	100%	100%	JR九州	1位
2位	JR東日本	51.0%	50.4%	97.6%	98.4%	98.8%	99.1%	JR東日本	2位
3位	JR九州	46.0%	46.0%	90.4%	92.0%	98.7%	98.9%	JR西日本	3位
4位	JR東海	21.5%	32.5%	63.0%	89.8%	83.9%	98.7%	JR北海道	4位
5位	JR四国	20.0%	20.0%	47.6%	62.7%	63.1%	98.2%	JR東海	5位
6位	JR西日本	11.1%	11.0%	21.5%	50.4%	53.0%	81.3%	JR四国	6位
最新PDFデータ		<a href="#">PDF</a>	<a href="#">PDF</a>	<a href="#">PDF</a>	<a href="#">PDF</a>	集計中			

[特急報告書06年度\(0608express-selection.pdf\) 848KB](#)

注意：在来線特急に寝台特急を含めて修正(2007年4月12日更新)  
 過去に遡り誤りが判明した部分を修正(各詳細ページは未修正・08年7月25日)  
 最新の詳細をご覧になりたい方は上記PDFをご覧下さい。



(JR四国はアンパンマン列車が禁煙化されるという情報を得て禁煙化率28%としていましたが、3月18日に立ち入り調査したところ、喫煙室以外の座席が禁煙化されるのは「南風」のアンパンマン列車のみということが判明し19.8%に修正)

「受動喫煙がある車両」と判断した基準は以下の3つ:

- 1) 喫煙車両に隣接する禁煙車両 (JR東海、西日本、四国および九州のにちりんなど)
- 2) デッキに灰皿がある場合は、その両側の禁煙車両 (例: スーパーまつかぜ、宇和海)
- 3) 喫煙室がある禁煙車両は当該車両 (例: しおかぜ、ゆふいんの森)

逆に、喫煙車両の隣であっても、寝台車はデッキ接合部分にもドアがあり、客席同士が4枚の自動ドアで隔てられているため受動喫煙は発生しないと判断。

[トップへ戻る](#)



作成：大和浩、本多融、安藤肇（産業医科大学健康開発科学研究室）  
 2010年2月更新：半沢一重（交通権学会）  
 （『JR時刻表』2010年3月号に基づき修正）

本一覧表作成のルール

- 1) 『JR時刻表』ピンクページの「編成表」に掲載されている新幹線、特急列車、寝台列車、寝台列車を対象とする
- 2) 運行本数および編成両数は平日ダイヤによる。季節列車（『JR時刻表』で斜体文字）は対象としない。ただし「カシオペア」と「トワイライトエクスプレス」は算入
- 3) 列車の配列も、原則として『JR時刻表』に準ずる。ただし表の見やすさを考慮し、運転系統や使用車両が同じグループをまとめたため、順番が前後している部分がある
- 4) 複数の会社にまたがって運行する列車は、その列車に使用される車両をすべて持つ会社のページに掲載する

記号の説明

指=指定席、自=自由席、G=グリーン車、G個=グリーン個室、B=2人用B個室寝台、B2=2人用B個室寝台、食=食堂車  
 A=A寝台、A1=1人用A個室、A2=2人用A個室、SA=特A個室、B=B寝台、B1=1人用B個室寝台、B2=2人用B個室寝台、食=食堂車  
 O・O=合造車（1両の中に複数の設備がある）、O/O=2階建て車（2階/1階）  
 青字=実際に確認した受動喫煙のない清浄な空気の車両、赤字=喫煙車両、煙=灰皿があるがデデキキまたは喫煙コーナー、室=喫煙室（壁で独立した区画）、黄字=受動喫煙車両  
 DC=気動車（ディーゼルカー）、EC=電車、PC=客車、改=リニューアル、G=グリーン車、改=リニューアル、G=グリーン車、改=リニューアル

斜字の車両は増結車（連結しない列車あり）

2005年12月10日のダイヤ改正における変更点  
 2006年3月18日のダイヤ改正における変更点  
 2007年3月18日のダイヤ改正における変更点

JR北海道特急の編成表（2010年3月13日現在）

列車名(車両愛称)	主な運転区間 (左側が①号車方)	車両形式	受動喫煙ゼロ割合		編成車両 総数	受動喫煙ゼロ車両		受動喫煙 ゼロ車両総数	編成(丸数字は号車番号)													
			受動喫煙 ゼロ割合	ゼロ割合		受動喫煙 ゼロ車両	受動喫煙 ゼロ車両		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪			
スーパーカームイ	旭川～札幌・新千歳空港	785/789EC	100.0%	56	5	5	280	280	自	自	指	指	自	自	指	指	自	自	指	指	自	自
スーパースギ	札幌～札幌	261系DC	100.0%	4	4	4	16	16	G・指	指	指	指	自	自	指	指	自	自	指	指	自	自
スーパースギ	札幌～札幌	M183系DC	100.0%	2	3	3	6	6	指	指	指	指	自	自	指	指	自	自	指	指	自	自
スーパースギ	札幌～札幌	283系DC	100.0%	12	7	7	84	84	指	指	G	指	指	指	指	指	自	自	指	指	自	自
スーパースギ	札幌～札幌	283系DC	100.0%	2	6	6	12	12	指	指	G	指	指	指	指	指	自	自	指	指	自	自
スーパースギ	札幌～札幌	283系DC	100.0%	2	6	6	12	12	指	指	G	指	指	指	指	指	自	自	指	指	自	自
スーパースギ	札幌～札幌	261系DC	100.0%	8	5	5	40	40	G	指	指	指	指	指	指	指	自	自	指	指	自	自
スーパースギ	札幌～札幌	785系EC	100.0%	10	5	5	50	50	自	自	自	指	指	指	指	指	自	自	指	指	自	自
スーパースギ	札幌～札幌	281系DC	100.0%	10	7	7	70	70	指	指	G	指	指	指	指	指	自	自	指	指	自	自
スーパースギ	札幌～札幌	283系DC	100.0%	4	7	7	28	28	指	指	G	指	指	指	指	指	自	自	指	指	自	自
スーパースギ	札幌～札幌	M183系DC	100.0%	8	5	5	40	40	指	指	G	指	指	指	指	指	自	自	指	指	自	自
スーパースギ	札幌～札幌	183系DC	100.0%	8	4	4	32	32	自	自	指	G・指	指	指	指	指	自	自	指	指	自	自
スーパースギ	札幌～札幌	789系EC	100.0%	12	6	6	72	72	G・指	指	自	指	指	指	指	指	自	自	指	指	自	自
スーパースギ	札幌～札幌	14系PC	100.0%	2	7	7	14	14	B	B	自	指	指	指	指	指	自	自	指	指	自	自
スーパースギ	札幌～札幌	24系PC	16.7%	2	6	1	12	2	B	B2	B2	B2	B1	B1	B1	B1	B1	B1	B1	B1	B1	B1
			総数	143			774	764														

禁煙化率 98.7%

禁煙化の動き  
 2006年3月18日：北海道内の相互発着の特急は全車禁煙化、夜行「オホーツク」「利尻」を季節列車化（2008年3月限りで廃止）  
 2007年3月18日：本州との間を運行する「スーパースギ」「白鳥」および「つがる6号」が全車禁煙化  
 2007年10月1日：「ライラック」と「スーパースギ」を「スーパースギ」に統合。789系ECは「スーパースギ」では運行しない  
 「すずらん」を785系EC化、5両編成に増結  
 283系DC使用の「スーパースギ」を「スーパースギ」の一部を261系DC化、「スーパースギ」に変更  
 「まりも」を季節列車化（2008年8月限りで廃止）  
 2008年3月15日：「北斗星」1往復に削減、①～⑥号車がJR北海道の受け持ちとなる。この関係で、本表では当該6両のみ禁煙化率の計算に算入  
 2009年10月1日：キハ183系「とかち」に変更、および「スーパースギ」を「スーパースギ」と「スーパースギ」を6両編成に変更  
 2010年3月13日改正では変更なし







2005年12月10日のダイヤ改正における変更点  
2006年3月18日のダイヤ改正における変更点

2007年3月18日のダイヤ改正における変更点  
2008年3月15日のダイヤ改正における変更点

2009年3月14日のダイヤ改正における変更点  
2010年3月13日のダイヤ改正における変更点

## JR東海特急の編成表（2010年3月13日現在）

作成：大和浩、本多融、安藤肇（産業医科大学健康開発科学研究室）  
2010年2月更新：半沢一真（交通権学会）  
（『JR時刻表』2010年3月号に基づき修正）

列車名（車両愛称）	主な運転区間 （左側が①号車方）	車両形式	受動喫煙 ゼロ割合	運行本数	編成車両 総数	受動喫煙 ゼロ車両	運行車両 総数	受動喫煙 ゼロ車両総数	編成（丸数字は号車番号）											
									①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩		
あさぎり3, 7, 2, 6号	沼津～新宿（小田急）	371系EC	100.0%	4	7	7	28	28	指	指	G/指	G/指	指	指	指					
ふじかわ	甲府～静岡	373系EC	100.0%	14	3	3	42	42	指	自	自									
伊那路	飯田～豊橋		100.0%	4	3	3	12	12	指	自	自									
しなの	長野～名古屋・太田	383系EC	100.0%	26	6	6	156	156	G	指	指	指	自	自						
ひだ3号	名古屋～富山		100.0%	1	7	7	7	7	指	指	自	指	*	*	*	*	*	*	*	*
ひだ10号	名古屋～高山		100.0%	1	4	4	4	4	指	指	自	指								
ひだ13, 20号	名古屋～富山		100.0%	2	7	7	14	14	指	指	G	自	指	*	*	*	*	*	*	*
ひだ5・25号, 16・36号	大阪・名古屋～高山・飛騨古川		71.4%	2	7	5	14	10	指	自	指(注)	*	指	指	G	自	指			
ひだ12号	名古屋～飛騨古川		100.0%	1	4	4	4	4	指	自	指	*	*	*	*	*	*	*	*	*
ひだ7, 11, 6, 14, 18号	名古屋～富山	85系DC	100.0%	5	6	6	30	30	指	自	指	*	*	*	*	*	*	*	*	*
ひだ19号	名古屋～高山		100.0%	1	3	3	3	3	指	自	指									
ひだ1, 9, 15, 17, 2, 4, 8号	名古屋～高山		100.0%	7	4	4	28	28	指	指	G	自	指							
南紀	紀伊勝浦・新宮～名古屋		100.0%	8	4	4	32	32	指	指	G	指	自							
サンライズ出雲/瀬戸（寝台）(注)	出雲市/高松～東京	285系EC	78.6%	2	7	5, 5	14	11	B1/B1	B1/B1	B1・サロ	A1A1/R2B2	指	B1(B1)	指	B1/B1	B1/B1			
								総数	388											
								禁煙化率	98.2%											

「ひだ」\*印の号車は多客期のみ連結。(注)の車両は2009年5月まで⑤号車からの影響を受けるため受動喫煙車だった  
「サンライズ出雲/瀬戸」は東海と西日本の共同運行、①～⑦号車と⑧～⑩号車は同じ編成。  
実際の車両保有数・運行本数の比率は2対3だが、本表では便宜的に運行比率を1対1（7両ずつ）として禁煙化率を計算  
④⑩号車は喫煙個室と禁煙個室のエアコンは独立しており、受動喫煙なしとして計算  
⑤⑫号車の指定席（ノビノビ座席）では、⑥⑬号車デッキの喫煙コーナーからの煙が空調装置を介して各座席のスポット空調から吹き出す形で受動喫煙が発生している。  
ただし上の表では、過年度の表との整合性を考慮し、受動喫煙なしのままとしている。  
（半沢が2009年に乗車した際、スポット空調からタバコ臭い空気が吹き出すのが、誰かが⑤⑥号車間を通り抜け連結部の自動ドアが開くタイミングとほぼ運動しているのを確認。  
ただしJR東海とJR西日本はいずれも、半沢からはいずれも、連結部の自動ドアは通常は閉まっているとして、こうした受動喫煙発生の可能性を否定している）

禁煙化の動き  
2006年3月18日：全車両のデッキの灰皿を撤去  
2007年3月18日：「あさぎり」「ふじかわ」「伊那路」「ムーンライトながら」を全車禁煙化。「しなの」⑥号車を禁煙化  
2008年3月14日：「ひだ」の号数・基本編成・車両運用が全面的に変更  
「南紀」全列車にグリーン車を連結  
「ムーンライトながら」廃止（運転を継続する臨時列車にはJR東日本の車両を使用）のため本表から削除  
2009年6月1日：「サンライズ出雲・瀬戸」を除く全列車を完全禁煙化  
2010年3月13日改正では変更なし

訂正 200806：「あさぎり1, 5, 4, 8号」は小田急電鉄の車両で運行するため、運行本数をJR371系使用分の値（4本）に訂正











2006年12月10日のダイヤ改正における変更点  
2008年3月18日のダイヤ改正における変更点

2007年3月18日のダイヤ改正における変更点  
2008年3月13日のダイヤ改正における変更点

2009年3月14日のダイヤ改正における変更点  
2010年3月13日のダイヤ改正における変更点

作成：大和浩、本多融、安藤 隆 (産業医科学研究所)  
2010年2月更新：半沢一重 (交通博覧会)  
(『J.R時刻表』2010年3月号に基づき修正)

### JR九州特急の編成表 (2010年3月13日現在)

列車名 (車両愛称)	主な運転区間 (左側が0号車方向)	車両形式	愛動喫煙 ゼロ割合	運行本数	編成車両 総数	愛動喫煙 ゼロ割合	運行車両 総数	愛動喫煙 ゼロ割合	受動喫煙 ゼロ割合	受動喫煙 ゼロ割合	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
リレーつばめ3, 5, 21, 30, 32, 36号	新八代～熊本・博多・門司港	787系EC	100.0%	6	11	100.0%	11	100.0%	66	66	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
リレーつばめ			100.0%	58	7	100.0%	406	100.0%	406	406	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
リレーつばめ67号			100.0%	2	8	100.0%	8	100.0%	8	8	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
有明4, 6号			100.0%	1	11	100.0%	22	100.0%	22	22	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
有明19号			100.0%	8	8	100.0%	8	100.0%	8	8	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
有明17, 23, 25, 29, 2号			100.0%	5	7	100.0%	35	100.0%	35	35	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
有明3, 7, 9, 11, 15, 21号			100.0%	6	6	100.0%	48	100.0%	48	48	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
有明10, 12, 14, 18, 22, 24, 26, 30号			100.0%	14	4	100.0%	56	100.0%	56	56	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
かいおろ3, 4号	博多～直方	787系EC	100.0%	2	4	100.0%	12	100.0%	12	12	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
かいおろ1, 2号			100.0%	2	4	100.0%	8	100.0%	8	8	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
きらめき1号			100.0%	1	12	100.0%	12	100.0%	12	12	(7)G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
きらめき8号			100.0%	1	8	100.0%	8	100.0%	8	8	(7)G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
きらめき9, 14号			100.0%	2	4	100.0%	4	100.0%	4	4	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
きらめき17号			100.0%	1	7	100.0%	7	100.0%	7	7	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
きらめき4, 10号			100.0%	2	7	100.0%	14	100.0%	14	14	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
きらめき5, 7, 2号			100.0%	3	6	100.0%	18	100.0%	18	18	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
きらめき6号			100.0%	1	4	100.0%	4	100.0%	4	4	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
ソニック	佐伯・大分・中津～博多	885系EC	100.0%	40	7	100.0%	280	100.0%	280	280	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
ソニック (白いソニック)			100.0%	24	6	100.0%	144	100.0%	144	144	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
にちりんカーガイド	宮崎空港・南宮崎～博多	789系EC	100.0%	2	5	100.0%	10	100.0%	10	10	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
ドリームにちりん	宮崎空港・南宮崎～別府	789系EC	100.0%	2	5	100.0%	10	100.0%	10	10	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
にちりん13, 19, 8, 14号	宮崎空港・南宮崎～延岡	789系EC	100.0%	4	5	100.0%	20	100.0%	20	20	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
ひゅうが5, 2, 4号	宮崎空港・南宮崎～大分・別府	789系EC	100.0%	3	5	100.0%	15	100.0%	15	15	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
にちりん3, 9, 15, 17, 101号	鹿児島中央～宮崎	485系EC	100.0%	10	5	100.0%	50	100.0%	50	50	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
きりしま1, 7, 9, 11, 15号			100.0%	5	5	100.0%	50	100.0%	50	50	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
きりしま2, 4, 12, 14, 16号			100.0%	10	5	100.0%	50	100.0%	50	50	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
にちりん1, 5, 11, 21, 23, 25号	宮崎空港・南宮崎～大分・別府	485系EC	100.0%	12	3	100.0%	36	100.0%	36	36	指・自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自
にちりん2, 6, 16, 18, 22, 24号	宮崎空港・南宮崎～延岡	485系EC	100.0%	3	3	100.0%	9	100.0%	9	9	指・自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自	自
きりしま3, 5, 13, 81, 83, 85, 87, 89, 91号	鹿児島中央～宮崎	147系DC	100.0%	4	2	100.0%	8	100.0%	8	8	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
きりしま6, 8, 10, 82, 84, 86, 88, 90, 92号	鹿児島中央～宮崎	147系DC	100.0%	2	2	100.0%	16	100.0%	16	16	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
はやとの風	鹿児島中央～宮崎	185系DC	100.0%	8	2	100.0%	10	100.0%	10	10	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
九州横断特急	別府・大分～熊本・大宮	71系DC	100.0%	2	4	100.0%	16	100.0%	16	16	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
くまがわ	別府～博多	72系DC	100.0%	4	4	100.0%	12	100.0%	12	12	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
ゆふいんの森3-4号	由布院～博多	185系DC	100.0%	3	3	100.0%	9	100.0%	9	9	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
ゆふいんの森1, 2, 5-6号	別府・大分～博多	185系DC	100.0%	3	3	100.0%	9	100.0%	9	9	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
ゆふのくに	別府・大分～博多	885系EC	100.0%	37	6	100.0%	222	100.0%	222	222	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
ゆふ	長崎・佐賀～博多	885系EC	100.0%	4	4	100.0%	16	100.0%	16	16	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
かもめ (白いかもめ)	かもめ1, 103, 108, 202号		100.0%	4	13	100.0%	52	100.0%	52	52	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
かもめ103, 108, 202号			100.0%	4	13	100.0%	52	100.0%	52	52	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
かもめハラステンボス+みどり			100.0%	6	13	100.0%	78	100.0%	78	78	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
かもめ+みどり			100.0%	9	9	100.0%	81	100.0%	81	81	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
かもめ+みどり			100.0%	4	8	100.0%	32	100.0%	32	32	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
ハラステンボス+みどり			100.0%	4	8	100.0%	32	100.0%	32	32	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
みどり25, 31, 6, 24号			100.0%	1	4	100.0%	4	100.0%	4	4	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
みどり18号			100.0%	2	4	100.0%	8	100.0%	8	8	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
みどり27, 32号			100.0%	2	4	100.0%	8	100.0%	8	8	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
みどり29, 4号			100.0%	2	5	100.0%	10	100.0%	10	10	G-G編	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指
みどり			総数	340		2032	2032		2032	2032														

禁煙化率 100.0%

「ゆふいんの森」のBuffビュウフェ  
789系ECでは全車両で喫煙口が車両の中央にあり、客室が2室に分かれているため、喫煙車の隣の車両では半室のみ受動喫煙ありとした(空調系統も1室単位)

禁煙化の動き  
2007年3月18日：全車禁煙化「リレーつばめ」「かいおう」「有明」「きらめき」「ソニック」「かもめ」「みどり」「ハラステンボス」  
喫煙室以外全禁煙化「九州横断特急」「くまがわ」「ゆふいんの森」「ゆふのくに」「ゆふ」  
789系EC (ハイバーサルーワ) 使用の「かもめ」と一部の「みどり」を5両編成に増結  
2008年7月19日：885系 (ハイバク) は増結のうえすべて7両編成に増結、885系「白いソニック」と共に運行本数変更  
「きらめき6号」は「白いソニック」に車両変更  
2009年3月14日：九州内のすべての特急列車で全禁煙化(喫煙室を廃止、1号車乗降止、「はやぶさ+富士」(最後の東京～九州直通乗合列車)廃止と相まって禁煙化率100%を達成  
2009年10月10日：「湘南山手」運転開始(運送中心に運転する臨時列車のため本表には掲載せず)  
2010年3月13日改正では変更なし

訂正  
「ゆふ」は183系DC「ゆふDX」編成で毎日3往復を運行しているため、  
それぞれ別の編成の運行回数を3本(1.5往復)ずつとして計算した



2005年12月10日のダイヤ改正における変更点  
2006年3月18日のダイヤ改正における変更点

2007年3月18日のダイヤ改正における変更点  
2008年3月15日のダイヤ改正における変更点

2009年3月14日のダイヤ改正における変更点  
2010年3月13日のダイヤ改正における変更点

### 第三セクター特急の編成表（2010年3月13日現在）

作成：大和浩、本多融、安藤肇（産業医科大学健康開発科学研究室）  
2010年2月更新：半沢一重（交通権学会）  
（『JR時刻表』2010年3月号に基づき修正）

会社名	列車名（車両愛称）	主な運転区間 （左側が①号車方）	車両形式	受動喫煙 ゼロ割合		編成車両 総数		受動喫煙 ゼロ車両		運行車両 総数		編成（人数は号車番号）						
				100.0%	ゼロ割合	総数	ゼロ車両	総数	ゼロ車両	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
北越急行	はくたか	福井・金沢・和倉温泉～越後湯沢	681/683系EC	100.0%	11	9	9	9	99	99	6	指	指	指	指	指	指	指
北近畿タンゴ鉄道	タンゴデイスカバリ-1～4号	豊岡・宮津・東舞鶴ほか～京都	KTR8000形DC	100.0%	2	6	6	6	12	12	6	指	指	指	指	指	指	指
	タンゴエクスプローラー1～4号	豊岡・宮津・福知山～新大阪	KTR001形DC	100.0%	4	4	4	4	16	16	4	指	指	指	指	指	指	指
智頭急行	スーパ-はくと	倉吉・鳥取～京都	HOT7000系DC	100.0%	4	3	3	3	12	12	3	指	指	指	指	指	指	指
	南風7,23,6,22号(7号1号2号)	倉吉・鳥取～岡山	2000系DC	75.0%	14	5	5	5	70	70	5	指	指	指	指	指	指	指
土佐くろしお鉄道	南風7,23,6,22号(7号1号2号)	宿毛・高知～岡山	2000系DC	75.0%	4	4	4	4	16	16	3	指	指	指	指	指	指	指

「はくたか」はJR西日本と北越急行の共同運行。実際の車両保有数＝運行本数の比率は5対3だが、本表では便宜的に運行比率を1対1（9両編成＝11本ずつ、6両編成＝2本ずつ）として禁煙化率を計算  
「タンゴデイスカバリ-1～4号」の③④号車は多客期のみ連結

#### 禁煙化の動き

2006年6月30日：「南風7,23,6,22号」の④号車に喫煙室を設置、全席禁煙化  
2007年3月18日：全車禁煙化「タンゴデイスカバリ-」 「タンゴエクスプローラー-」  
喫煙コーナー使用停止「タンゴデイスカバリ-」

「はくたか」の⑧号車を禁煙化  
「はくたか」の⑧号車を禁煙化

2008年6月1日：「スーパ-はくと」①⑤号車に喫煙室を設置のうえ全席禁煙化  
2009年6月1日：「はくたか」と「スーパ-はくと」が完全禁煙化（「スーパ-はくと」の喫煙ルームは使用停止）

#### 修正記録

2007年3月18日：「タンゴデイスカバリ-64号」と「タンゴエクスプローラー-」は使用車両を入れ替えた

2008年3月15日：「タンゴデイスカバリ-1～4号」の①～④号車の車両の向きが逆になる

2009年6月1日：「はくたか」1往復増発。増発分には「サンダーバード」から転用のJR西日本の車両を使用。車両保有数＝運行本数の比率が5対3となる。ただし本表では便宜的に運行本数の比率を1対1として禁煙化率を計算

2010年3月13日：「タンゴエクスプローラー-」 「タンゴデイスカバリ-」の一部列車で運転区間を変更、「南風6,23号」を宿毛発着に延長

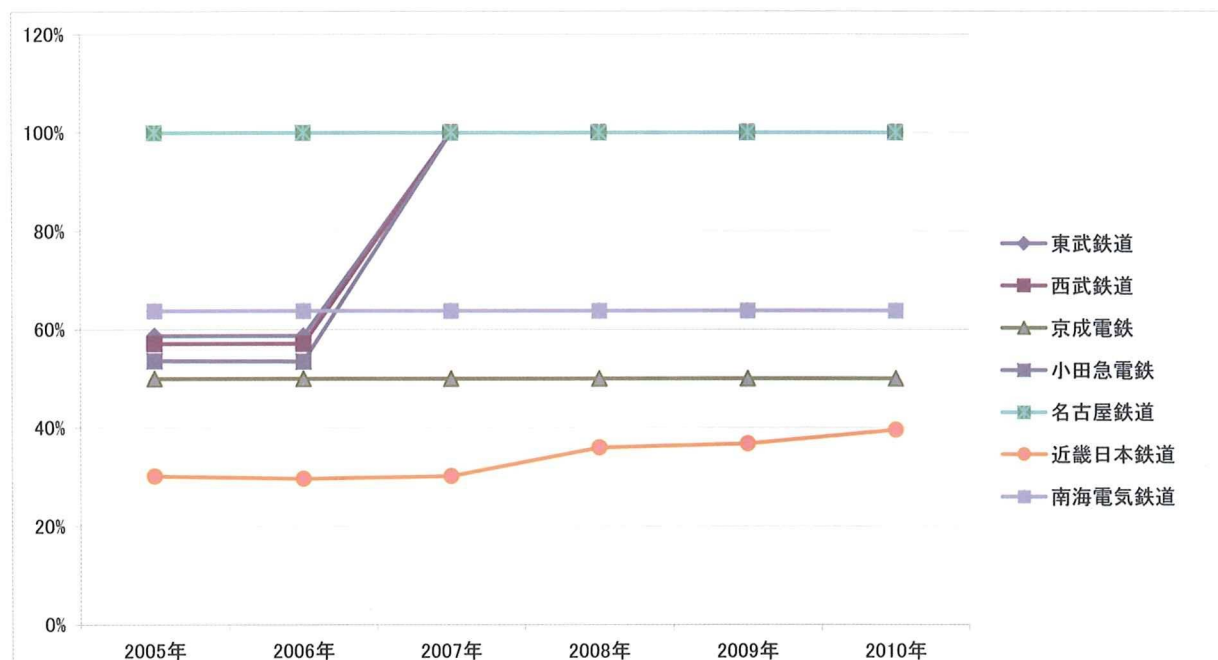
訂正 20080905：「タンゴデイスカバリ-64号」を削除（『JR時刻表』巻末の「編成表」に記載されていないためJR線に乗り入れない関係か）

## 大手私鉄有料特急列車の禁煙化率の変遷

(各年4月1日現在の在籍車両数ベースで算出)

資料『鉄道ファン』各年9月号(2006年のみ10月号)付録「大手私鉄車両配置表」ほか

作成 2010年1月・半沢一宣(交通権学会)



このグラフは、各社で有料特急列車として運用される車両について、受動喫煙のない清浄な空気の車両として運転される車両数が、在籍車両総数に対してどのくらいの割合で存在するかを示したものである。

2010年のうち近畿日本鉄道の数値は、同社が最新の在籍車両数を公表していないため、同社が2009年度事業計画で発表していた26両(22600系2両×11本=22両および16600系2両×2本=4両、いずれも喫煙ルーム付)が計画通り新造され、同数の旧型車(12200系・16000系)が廃車されたと仮定した車両数での禁煙化率を算出したもの。(同社以外では在籍車両数の変動は無し)

京成電鉄は、2010年7月予定の成田新高速鉄道(成田スカイアクセス)開業時に投入する新型「スカイライナー」では車内完全禁煙とすることを発表している。

(引き続き現行AE100系で運転する列車を完全禁煙とするかどうかは未発表)

近畿日本鉄道では、汎用型特急車両を使用する6両編成以上の列車において、禁煙化率が変わるケースがある。具体的には、

1. 4両固定編成の④号車は、4両単独で運転されるときには受動喫煙のない清浄な空気の車両だが、6両以上に増結して運転される場合は喫煙車である⑤号車からの影響を受け受動喫煙が発生する
2. 8両または10両編成に増結して運転される列車では、⑦～⑩号車は常に禁煙車とされるため、通常は喫煙車として運転される車両が受動喫煙のない清浄な空気の車両となる(この場合、増結車では事前に空調装置の清掃作業を実施)

などである。

このため、上の数値は運行車両数ベースで算出した禁煙化率(JRの表の作成で用いた計算方法での算出値)とは異なっている点に注意されたい。

南海電気鉄道では、「こうや・りんかん」のうち8両編成で運転される列車の一部で31000系と11000系を併結した場合に限り、④⑤号車間の通り抜けができるため、④号車で受動喫煙が発生する。ただし、この併結パターンが生じるのは不定期(平均3日に1日)のため、ここでは考慮していない。

その他の鉄道会社では、在籍車両数ベースで算出した禁煙化率(上の数値)と運行車両数ベースで算出した禁煙化率(JRの表の作成で用いた計算方法での値)とは、完全に一致する。

上記以外の私鉄では、有料特急列車に喫煙できる車両を連結していたケースは確認されていない。





# 私鉄有料特急列車の編成表 (JRに乗り入れない第三セクター一鉄道の有料列車を含む)

2010年4月1日現在

作成 2010年1月・半沢一重 (交通権学会)

## その2 北陸・東海・関西の私鉄

会社名	列車名 (名古屋鉄道と近畿日本鉄道は車両愛称を記載)	車両形式 (車両愛称)	主な運転区間 (左側がのり方)	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	記事
富山地方鉄道	うなづき、アルペン	16010系 14760系・10030系ほか	電鉄富山・立山～宇奈月温泉	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	
	ミュースカイ (全車特別車)	2200系	中郡国際空港～名鉄岐阜・新鶴沼	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	
	(愛称なし・一部特別車)	1700系・2300系	豊橋～名鉄岐阜・新鶴沼	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	
	パノラマSuper (一部特別車)	1000系	中部国際空港・河和～名鉄岐阜・新鶴沼	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	
名古屋鉄道	アーバンSuper (一部特別車)	21020系	西尾～名鉄名古屋・河和～佐屋	G	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	注15
	アーバンライナーplus	21000系	名古屋～津島～難波	G	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	注16
	伊勢志摩ライナー	23000系	名古屋～鳥羽・賢島	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	注17
	ピスタEX	30000系		指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	注18
	ACE (4両編成)	22000系	名古屋～難波	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	
	ACE (2両編成・増結用)	22000系	名古屋～鳥羽・賢島	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	
	Ace (4両編成)	22600系	賢島・鳥羽～難波	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	
	Ace (2両編成・増結用)	22600系	賢島・鳥羽～難波	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	
	(一般車 ACEピスタEXを含む) 10両編成	12200系ほか	名古屋～京都市	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	注19
	(一般車 ACEピスタEXを含む) 8両編成		名古屋～京都市	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	
近畿日本鉄道 (標準軌区間)	(一般車 ACEピスタEXを含む) 10両編成	26000系	名古屋～難波	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	注20
	(一般車 ACEピスタEXを含む) 8両編成	16800系	阿倍野橋～吉野	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	
	(一般車 ACEを含む) 8両編成	16400系 (ACE)		指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	
	(一般車 ACEを含む) 6両編成	16000系		指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	
	(一般車 ACEを含む) 4両編成			指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	
	(一般車 ACEを含む) 2両編成			指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	
	サザン (全車指定席、平日の閑散のみ運転)	10000系	和歌山港・和歌山市～難波	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	
	ラビート	50000系	関西空港～難波	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	注21
	こらや、りんかん	31000系・30000系	橿原線・橋本～難波	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	注22
	りんかん	11000系	橋本～難波	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	指	注23

注15 一般車 (自由席) は料金不要、⑥⑦号車間の通り抜けは不可  
 注16 ①号車はテララックシステム。喫煙コーナーと通路との間にはエアカーテンが設置されているが、たばこ煙はエアカーテンを通り抜けて禁煙の客室内まで拡散している (半沢が実際に乗車した際に確認)  
 注17 ⑤号車はサロン席 (ボックシステム)、⑥号車はテララックシステム  
 注18 ②③号車 (2階建て車両) の喫煙口は車両中央にあり、ここを境に空調系統も独立しているため、②号車では①号車制の半室でのみ受動喫煙が発生していると考えられる  
 注19 2009年4月1日運転開始。喫煙室は乗務員室最寄りデッキに設置されており、運転士などの受動喫煙が懸念される  
 注20 ④⑤号車間の通り抜けは不可 (中間運転部分車庫として使用するため、貫通路は締切扱い)  
 注21 自由席は特急料金不要、④⑤号車間の通り抜けは不可 (完全禁煙となつた時期は未確認)  
 注22 ⑤⑥号車はスーパーステーション。デッキの扉が撤去され完全禁煙となつた列車あり、このうち11000系+31000系の組み合わせの場合のみ、④⑤号車間の通り抜けができるため、④⑤号車で受動喫煙が発生する  
 注23 ④⑤号車間の貫通路が強烈にタバコ臭いことを、半沢が実際に乗車した際に確認

### 蒸気化の進行状況

2007年9月4日 近畿日本鉄道「アーバンライナーnext/plus」①号車の喫煙コーナーを廃止 (車内販売準備室に転用)  
 2009年4月1日 近畿日本鉄道が22600系「Ace」運転開始 (全席禁煙・喫煙室設置)。今後、22600系を増備した分と同数の一般車 (12200系など) を代替降車の予定  
 2010年 (日付未定) 近畿日本鉄道が16800系「Ace」運転開始 (全席禁煙・喫煙室設置)。今後、16600系を増備した分と同数の一般車 (16000系) を代替降車の予定  
 2007年版から訂正した事項  
 富山地方鉄道 富山～立山間 (立山) を、2007年に運転実績がなかったため削除  
 近畿日本鉄道 1. 標準軌区間の各列車と「さくらライナー」では、喫煙室に設置されている関係で (運送部) に自動ドアが設置されている関係で、受動喫煙なしとしていたが、受動喫煙ありに変更  
 2. 標準軌区間の一般車特急では、増結パターンによって③④⑤号車が喫煙室となる場合があるとしていたが、2007年3月ごろから禁煙車として運用されるようになった  
 近畿日本鉄道 1. 近畿日本鉄道株式会社営業企画部・発行「近鉄時刻表」2006年号p.16と2007年号p.18の比較、および同社ホームページによる  
 南海電気鉄道 「サザン」の②④⑥⑧⑨号車と「こらや」「りんかん」の②号車では受動喫煙が発生しないとしていたが、近畿日本鉄道と同様、受動喫煙ありに変更  
 2008年版以降の変化  
 2008年6月29日 (28日限り) 名古屋鉄道が1600系の全車特別車編成としての使用を廃止 (同年12月27日から1700系に形式変更のうえ一部特別車編成として運転再開)  
 2008年12月27日 (26日限り) 名古屋鉄道が1000系の全車特別車編成を廃止